

進路に関するアンケート調査(単純集計)

第1章 調査の概要

1. 調査目的

この調査は、今後の県立高校の在り方について検討する際の基礎資料とするため、各世代(小6・中3・高1)の児童・生徒及びその保護者等に対して進路に関するニーズ等を把握するためのアンケート調査を実施したものであり、香川県の今後の政策立案等において活用する。

2. 調査対象・調査方法等

調査対象	調査方法	調査期間
小学校6年生・保護者 中学校3年生・保護者 高校1年生 高校1年生保護者 教育関係者等	WEBフォームによる無記名回答	自: 令和6年10月25日(金) 至: 令和6年11月19日(火)

3. 回収結果

調査対象	配布数	回収数	回収率
小学校6年生・保護者	8,098	3,533	43.6%
中学校3年生・保護者	8,078	2,799	34.6%
高校1年生	5,822	2,097	36.0%
高校1年生保護者	5,822	2,978	51.2%
教育関係者等	280	168	60.0%
合計	28,100	11,575	41.2%

4. 調査項目と調査対象

調査項目	小6		中3		高1		教育関係者等		
	a 児童	b 保護者	c 生徒	d 保護者	e 生徒	f 保護者	g 市町首長・ 教育長	h 国公立小・ 中学校長	i 公立高等学校 校長
① 居住地域・所属の所在地		○		○	○	○	○	○	○
② 学校・所属		○		○	○	○	○	○	○
③ 課程					○	○			
④ 児童・生徒の性別		○		○	○	○			
⑤ 志望学科、所属学科	○		○		○	○			
⑥ 小学校卒業後の進路		○							
⑦ 校区の市町立中学校以外を志望する理由		○							
⑧ 中学校卒業後の進路		○	○						
⑨ 県内の公立高校以外を志望する理由		○	○						
⑩ 高校選びで重視すること		○	○	○	○	○			
⑪ 高校までの通学時間の許容範囲	○	○	○	○	○	○			
⑫ 高校の情報の主な入手先			○	○	○	○			
⑬ 高校の志望校を決定した時期					○				
⑭ 高校時代に特にがんばりたいこと	○		○		○				
⑮ 高校卒業後の進路	○		○		○				
⑯ 高校卒業後に県内進学を志望する理由					○				
⑰ 県外進学を志望する理由					○				
⑱ 就職先を決める際に重視すること		○	○	○	○	○			
⑲ 県内就職を志望する理由					○				
⑳ 県外就職を志望する理由					○				
㉑ 高校で身につけ(させ)たい力		○	○	○	○	○	○	○	○
㉒ 今後、重視すべき県立高校の学習内容							○	○	○
㉓ 県立高校に必要な教育環境		○	○	○	○	○	○	○	○
㉔ 県立高校の競争率低下の主な原因							○	○	○
㉕ 影響が大きい私立高校の経営努力							○	○	○
㉖ 県立高校・学科の配置について(自由記述)							○	○	○
㉗ 県立高校全般について(自由記述)							○	○	○
項目合計	4	12	11	9	18	11	9	9	9
	16		20						

5. 結果の概要

◎ 志望学科、所属学科

⇒4 ページ【調査項目⑤】へ

- 小6 児童の 43.2%が、普通科を志望学科の 1 つにしている。
- 中3 生徒の 68.9%が、普通科を志望している。

◎ 中学校卒業後の進路

⇒5 ページ【調査項目⑧】へ

- 小6 保護者及び中3 生徒は、中学校卒業後の進路について、「県内の公立高校」と回答した割合が8割を超えている。

参考資料

公立高校入学者選抜の出願率(%)

令和7年度公立高校入学者選抜の出願率は、73.5%である。

$$\begin{aligned} \text{出願率 (\%)} &= \frac{\text{自己推薦選抜合格者数} + \text{中高一貫教育校入学予定者数} + \text{一般選抜出願者数}}{\text{中学卒業予定者数}} \\ &= \frac{1,332 + 87 + 4,732}{8,365} \div 73.5 (\%) \end{aligned}$$

◎ 高校選びで重視すること

⇒6 ページ【調査項目⑩】へ

- 小6 保護者、中3 生徒及び中3 保護者は、高校選びで重視することについて、「② 学校の雰囲気良さ」(小6 保護者: 47.9%、中3 生徒: 50.5%、中3 保護者: 52.5%)を選択した割合が最も高い。
- 高1 生徒及び高1 保護者は、高校選びで重視したことについて、「③ 入学試験の合格可能性」(高1 生徒: 35.2%、高1 保護者: 36.5%)や「⑦ 自宅からの近さ・通いやすさ」(高1 生徒: 34.5%、高1 保護者: 39.9%)を選択した割合が高い。
- 保護者は生徒に比べて「⑰ 安心して通える学校であること」を重視している。

◎ 高校までの通学時間の許容範囲

⇒7 ページ【調査項目⑪】へ

- 児童・生徒及び保護者の約5割は、通学時間が30分を超える高校を選ばない。
- 児童・生徒及び保護者の約8割は、通学時間が1時間を超える高校を選ばない。

◎ 高校の志望校を決定した時期

⇒7 ページ【調査項目⑬】へ

- 高1 生徒が志望校を決定した時期は、「中学校に入学する前」が約6%、「中学校に入学してから中学3年の夏休みまで」が約43%、「中学3年の2学期以降」が約50%である。

◎ 高校時代に特にがんばりたいこと

⇒8 ページ【調査項目⑭】へ

- 小6児童、中3生徒及び高1生徒は、高校時代に特にがんばりたいことについて、「① 学校での学習」(小6児童:54.6%、中3生徒:72.6%、高1生徒:68.7%)を選択した割合が最も高く、次いで「③ 部活動を含むスポーツ活動」(小6児童:38.7%、中3生徒:39.7%、高1生徒:37.4%)、「⑥ 学校行事」(小6児童:24.1%、中3生徒:32.8%、高1生徒:28.0%)の順に選択した割合が高い。

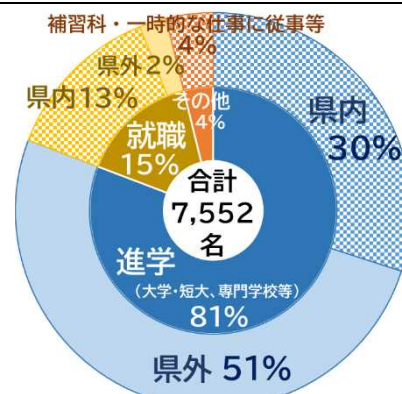
◎ 高校卒業後の進路

⇒8 ページ【調査項目⑮】へ

- 小6児童の約56%が、中3生徒の約72%が、高1生徒の約67%が、高校卒業後の進路として、大学・短期大学及び専門学校などへの進学を希望している。
- 高1生徒の約47%が県外の進路(進学:約44.5%、就職:約2.5%)を希望している。
- 高1生徒の進学希望者のうち、66.3%が県外への進学を希望している。
- 高1生徒の就職希望者のうち、18.5%が県外への就職を希望している。

参考資料

R5年度高校卒業者の進路(通信を除く)

R6年度高校卒業後の進路状況調査
及び高校教育課調査より作成

◎ 就職先を決める際に重視すること

⇒9 ページ【調査項目⑱】へ

- 高1生徒は、就職先を決める際に重視することとして、「自分のしたい仕事であること」(76.7%)を選択した割合が最も高く、次いで「給与待遇の良さ」(47.7%)、「職場の雰囲気の良いこと」(46.7%)の順に選択した割合が高い。
- 小6保護者、中3保護者及び高1保護者は、就職先を決める際に重視することとして、いずれも8割超が「自分のしたい仕事であること」を選択しており、5割超が「職場の雰囲気の良いこと」や「自分の専門性を生かせること」を選択している。

◎ 今後、重視すべき県立高校の学習内容

⇒11 ページ【調査項目㉒】へ

- 教育関係者等は、今後、重視すべき県立高校の学習内容について、「① 社会課題の解決に向けた探究的な学習」(82.1%)を選択した割合が最も高い。

◎ 県立高校に必要な教育環境

⇒11 ページ【調査項目㉓】へ

- 生徒、保護者、教育関係者等は、県立高校に必要な教育環境について、「① 少人数で丁寧な学習指導が受けられる環境」、「② Wi-Fi 環境など、ICT が十分に活用できる環境」、「③ 多様な価値観を持つ同世代の仲間とともに学ぶ環境」、「⑪ いじめや暴力等がなく、相談体制や支援体制の整った環境」を選択した割合が高い。
- 教育関係者等は、生徒や保護者に比べて、「⑤ 地元自治体や企業等と連携して学ぶ環境」の割合が高い。

第2章 アンケート調査結果(単純集計)

【調査項目⑤】志望学科、所属学科

【小6児童】あなたは将来、高校に入学した場合、特にどのような勉強をしたいですか。(最大3つまで)

【中3生徒】あなたが、高校に進学する場合に志望する学科を選んでください。(1つ)

【高1生徒】【高1保護者】あなた(お子様)が所属している学科を選んでください。(1つ)

【小6児童】複数選択(最大3つまで)

回答内容	小6児童
① 国語、算数、理科、社会、英語、体育などの幅広い教科の勉強【普通科】	43.2%
② 植物の栽培や動物の飼育など、農業に関する勉強【農業科】	7.8%
③ 機械やロボット、建築など、工業に関する勉強【工業科】	12.3%
④ 経済、観光、ビジネスなどの商業に関する勉強【商業科】	7.0%
⑤ 船の運航や水産物の養殖や加工に関する勉強【水産科】	2.2%
⑥ 調理や服飾などの衣食住に関する勉強【家庭科】	13.9%
⑦ 看護師になるための勉強【看護科】	5.2%
⑧ プログラミングやネットワークについての知識や技術など、情報技術に関する勉強【情報科】	15.7%
⑨ 高齢者や障害者などの日常生活や自立を手助けするための勉強【福祉科】	3.5%
⑩ 理科や算数(数学)など、理系教科を中心とした勉強【理数科】	14.0%
⑪ 楽器の演奏や歌唱など、音楽に関する勉強【音楽科】	6.1%
⑫ 絵画や立体製作など、美術に関する勉強【美術科】	11.9%
⑬ 外国語の活用や異文化理解など、国際感覚を身につけるための勉強【外国語科】	10.1%
⑭ その他(◆)	4.9%
⑮ 分からない・決めていない	19.7%
回答者数	3,533

【中3生徒】【高1生徒】【高1保護者】単一選択

回答内容	中3生徒	高1生徒	高1保護者
① 普通科	68.9%	57.6%	60.5%
② 農業科	2.0%	4.8%	4.8%
③ 工業科	7.0%	18.4%	15.2%
④ 商業科	5.8%	3.6%	5.6%
⑤ 水産科	0.3%	1.6%	1.0%
⑥ 家庭科	1.3%	3.3%	1.8%
⑦ 看護科	1.6%	1.1%	0.7%
⑧ 情報科	2.4%	0.4%	0.9%
⑨ 福祉科	0.4%	0.6%	0.3%
⑩ 理数科	0.7%	0.7%	1.1%
⑪ 音楽科	0.7%	0.0%	0.2%
⑫ 美術科	0.9%	1.8%	1.2%
⑬ 外国語科	1.0%	0.4%	0.5%
⑭ 文理科	0.6%	1.3%	1.4%
⑮ 総合学科	2.9%	4.4%	4.6%
⑯ 未定	3.5%	-	-
回答者数	2,754	2,097	2,978

(◆)その他の回答

- ・スポーツに関すること ・K-POPやダンス ・医療関連(医師、看護師、トレーナー)
- ・アナウンサーやアイドルの芸能全般 ・美容に関すること 等

【調査項目⑥】小学校卒業後の進路

【小6保護者】小学校卒業後のお子様の進学先として、検討している中学校はどこですか。(1つ)

【小6保護者】単一選択

回答内容	小6保護者
① 校区の市町立・学校組合立中学校	85.4%
② 香川大学附属中学校	3.1%
③ 香川県立高松北中学校	1.5%
④ 県内の私立中学校	4.8%
⑤ 県外の国公立中学校	1.1%
⑥ 県外の私立中学校	1.0%
⑦ 海外の学校	0.1%
⑧ その他(◆)	0.8%
⑨ わからない、検討していない	2.2%
回答者数	3,533

(◆)その他の回答

・職場での転勤先によって変わる ・養護学校、支援学校を検討している 等

【調査項目⑦】校区の市町立中学校以外を志望する理由

【小6保護者】校区の市町立・学校組合立中学校以外を検討しているのはなぜですか。(1つ)

【小6保護者】単一選択

回答内容	小6保護者
① 保護者の転居のため	5.4%
② 学力面の充実を図るため	36.8%
③ スポーツ活動の充実を図るため	10.2%
④ 芸術などスポーツ以外の活動の充実を図るため	1.7%
⑤ 学校の環境(雰囲気、施設・設備、教員など)が魅力的であるため	30.7%
⑥ 新たな人間関係をつくるため	5.6%
⑦ その他(◆)	9.5%
回答者数	410

(◆)その他の回答

・自分が希望しているから ・校区内の中学校ではいじめの事実があるなど環境面が不安なため 等

【調査項目⑧】中学校卒業後の進路

【小6保護者】中学校卒業後のお子様の進路先として、どのような進路を検討していますか。(1つ)

【中3生徒】あなたは、中学校卒業後どのような進路を考えていますか。(1つ)

【小6保護者】単一選択

回答内容	小6保護者
① 県内の公立高校	82.7%
② 県内の私立高校(通信制課程を除く)	3.0%
③ 県内の高等専門学校	1.6%
④ 県外の国公立高校	0.8%
⑤ 県外の私立高校(通信制課程を除く)	1.6%
⑥ 県外の高等専門学校	0.3%
⑦ (県内外を問わず)私立通信制高校	0.1%
⑧ 海外の学校	0.1%
⑨ 就職	0.1%
⑩ わからない、検討していない	9.5%
回答者数	3,533

【中3生徒】単一選択

回答内容	中3生徒
県内の公立高校全日制課程	82.7%
県内の公立高校定時制課程	0.4%
県内の公立高校通信制課程	0.4%
県内の私立高校全日制課程	7.6%
県内の高等専門学校	4.0%
県外の国公立高校	0.7%
県外の私立高校	1.2%
県外の高等専門学校	0.1%
(県内外を問わず)私立高校通信制課程	1.2%
海外の学校	0.1%
県内就職	0.2%
県外就職	0.0%
未定	1.4%
回答者数	2,799

【調査項目⑨】県内の公立高校以外を志望する理由

【小6保護者】【中3生徒】県内の公立高校以外を検討(志望)しているのはなぜですか。(1つ)

【小6保護者】【中3生徒】単一選択

回答内容	小6保護者	中3生徒
① 保護者の転居のため	5.5%	1.9%
② 学力面の充実を図るため	30.0%	14.1%
③ スポーツ活動の充実を図るため	13.6%	20.6%
④ 芸術などスポーツ以外の活動の充実を図るため	2.2%	5.3%
⑤ 学校の環境(雰囲気、施設・設備、教員など)が魅力的であるため	27.8%	35.0%
⑥ 新たな人間関係をつくるため	3.3%	4.3%
⑦ その他(◆)	17.6%	18.7%
回答者数	273	417

(◆)その他の回答

【小6保護者】

・県内では選択肢が限られているためより専門的に学ばせたい ・進学成績、環境共に魅力的な学校がない 等

【中3生徒】

・兄弟が通っていて通学環境面が整っているため ・先生方の指導力、教育設備が充実している 等

【調査項目⑩】高校選びで重視すること

【中3生徒】【高1生徒】あなたが高校を選ぶ際に、特に重視する(した)ことは何ですか。(最大3つまで)

【小6保護者】【中3保護者】【高1保護者】お子様が高校を選ぶ際に、保護者として特に重視する(した)ことは何ですか。(最大3つまで)

【小6保護者】【中3生徒】【中3保護者】【高1生徒】【高1保護者】複数選択(最大3つまで)

回答内容	小6保護者	中3生徒	中3保護者	高1生徒	高1保護者
① 特色ある取り組みや授業内容への興味・関心	33.5%	27.2%	31.5%	26.4%	28.8%
② 学校の雰囲気の良さ	47.9%	50.5%	52.5%	28.6%	29.6%
③ 入学試験の合格可能性	29.6%	32.1%	37.8%	35.2%	36.5%
④ 他校よりも入学の難易度が高いこと	1.5%	2.8%	1.3%	3.4%	2.6%
⑤ 授業の難易度があっていること	15.8%	10.4%	13.4%	12.4%	8.8%
⑥ 入部したい部活動があること	12.4%	25.8%	16.4%	22.2%	19.4%
⑦ 自宅からの近さ・通いやすさ	33.6%	32.6%	35.5%	34.5%	39.9%
⑧ 将来就きたい仕事に関することが学べること	29.4%	17.0%	20.2%	16.7%	16.9%
⑨ 大学等への進学に有利であること	22.2%	23.3%	24.4%	15.8%	19.8%
⑩ 高校卒業後の就職に有利であること	2.6%	5.3%	3.8%	9.2%	6.4%
⑪ 家族や親せきの意見	0.5%	5.4%	1.3%	13.1%	2.8%
⑫ 中学校の先生の意見	1.3%	0.9%	1.0%	5.2%	3.7%
⑬ 塾や家庭教師の意見	0.3%	1.1%	0.8%	2.5%	2.7%
⑭ 高校在学中の先輩の意見	-	1.7%	0.8%	2.2%	1.7%
⑮ 友人の高校選び	0.5%	2.5%	0.9%	4.0%	2.5%
⑯ 合格が決まる時期の早さ	-	0.8%	0.2%	0.9%	0.4%
⑰ 安心して通える学校であること(学校の落ち着き、相談・支援体制)	30.0%	8.7%	24.2%	4.7%	12.1%
⑱ 施設・設備が充実していること	4.3%	9.7%	3.7%	6.4%	2.6%
⑲ 制服のデザインが魅力的であること	0.5%	4.4%	0.4%	4.8%	1.1%
⑳ 学費(授業料や生徒会費等の諸費用)が安い	8.6%	2.3%	6.5%	2.7%	3.1%
㉑ その他(◆)	1.9%	1.0%	2.3%	1.4%	6.2%
回答者数	3,529	2,793	2,793	2,097	2,978

(◆)その他の回答

【中3生徒】【高1生徒】

・教育方針、校風が自分に合っているか ・部活動に力をいれているかどうか 等

【小6保護者】【中3保護者】【高1保護者】

・子どもが通いたいと思うかどうか ・教員の質や熱量、学びの意欲を高めてくれるか

・一人ひとりの個性を尊重し、学びの多様性があるかどうか ・様々な進路の可能性が広がるような学校がよい 等

【調査項目⑪】高校までの通学時間の許容範囲

【小6児童】【小6保護者】【中3生徒】【中3保護者】【高1生徒】【高1保護者】

あなた(お子様)が高校を選ぶ際に、進学先の候補となる通学時間はどれくらいですか(でしたか)。(1つ)

ただし、通学の方法(徒歩、自転車、公共交通機関(電車やバス等))は問いません。

【小6児童】【小6保護者】【中3生徒】【中3保護者】【高1生徒】【高1保護者】単一選択

回答内容	小6児童	小6保護者	中3生徒	中3保護者	高1生徒	高1保護者
① 15分以内	9.9%	3.9%	8.0%	4.7%	10.0%	4.8%
② 30分以内	42.5%	41.7%	45.3%	45.0%	35.8%	42.2%
③ 1時間以内	24.7%	39.0%	33.0%	39.7%	31.6%	36.3%
④ 1時間30分以内	1.7%	1.5%	2.5%	2.3%	3.9%	1.8%
⑤ 進学したい学校であれば、通学時間は関係ない	21.2%	13.8%	11.2%	8.3%	18.8%	14.9%
回答者数	3,533	3,529	2,793	2,793	2,097	2,978

【調査項目⑫】高校の情報の主な入手先

【中3生徒】【高1生徒】あなたが高校を選ぶ際に、主に参考にした情報(高校の情報の主な入手先)は何ですか。(最大3つまで)

【中3保護者】【高1保護者】お子様が高校を選ぶ際に、保護者が主に参考にする(した)情報は何か。(最大3つまで)

【中3生徒】【中3保護者】【高1生徒】【高1保護者】複数選択(最大3つまで)

回答内容	中3生徒	中3保護者	高1生徒	高1保護者
① オープンスクール、体験入学	80.9%	65.1%	67.4%	50.5%
② 学校案内(パンフレット)や資料	58.1%	56.1%	52.2%	40.4%
③ 各高校や香川県教育委員会のWebページ	12.5%	13.0%	10.5%	9.3%
④ 冊子「香川の高等学校」	4.8%	4.3%	5.2%	5.6%
⑤ せとうち留学(パンフレット・ちらし)	0.1%	0.1%	0.4%	0.6%
⑥ 産業教育フェア	0.1%	0.2%	0.1%	0.2%
⑦ 中学校での学校説明会	35.3%	42.3%	24.4%	36.3%
⑧ 中学校からの進路情報	12.4%	16.2%	14.5%	16.9%
⑨ 塾からの進路情報	9.3%	15.4%	8.5%	13.7%
⑩ 家族(保護者)からの情報	19.5%	8.5%	22.6%	15.3%
⑪ 先輩や知人などからの情報	17.9%	29.5%	17.7%	22.3%
⑫ インターネットの口コミ	4.7%	5.4%	5.9%	3.9%
⑬ YouTube、Instagram、X(旧Twitter)などのSNS	1.9%	1.3%	1.0%	0.3%
⑭ 新聞・雑誌の記事	0.3%	0.2%	0.2%	0.5%
⑮ その他(◆)	0.9%	1.1%	1.3%	3.8%
回答者数	2,793	2,793	2,097	2,978

(◆)その他の回答

【中3生徒／高1生徒】

・所属しているスポーツクラブチームからの情報 ・部活動の成績や指導者の実績を参考にした 等

【中3保護者／高1保護者】

・自身(親)が卒業生である ・子どもの希望を尊重するため親の考えはない 等

【調査項目⑬】高校の志望校を決定した時期

【高1生徒】あなたが志望校を決定した時期はいつですか。(1つ)

【高1生徒】単一選択

回答内容	高1生徒
① 中学校に入学する前	6.4%
② 中学1年生の時	6.7%
③ 中学2年生の時	9.2%
④ 中学3年生の1学期	12.4%
⑤ 中学3年生の夏休み	14.8%
⑥ 中学3年生の9月から10月	18.2%
⑦ 中学3年生の11月から12月	15.6%
⑧ 中学3年生の3学期	16.7%
回答者数	2,097

【調査項目⑭】高校時代に特にがんばりたいこと

【小6児童】【中3生徒】【高1生徒】あなたが、高校生の間に特にがんばりたいことは何ですか。(最大2つまで)

【小6児童】【中3生徒】【高1生徒】複数選択(最大2つまで)

回答内容	小6児童	中3生徒	高1生徒
① 学校での学習	54.6%	72.6%	68.7%
② 塾などの校外での学習	5.5%	4.3%	6.7%
③ 部活動を含むスポーツ活動	38.7%	39.7%	37.4%
④ 部活動を含む芸術・文化活動	13.2%	15.3%	17.4%
⑤ 委員会・生徒会活動	7.4%	3.6%	2.4%
⑥ 学校行事	24.1%	32.8%	28.0%
⑦ ボランティア活動	5.1%	2.6%	4.9%
⑧ 地域活動(地域課題の解決に向けた取組み、伝統行事など)	2.1%	0.9%	1.2%
⑨ その他(◆)	1.2%	1.6%	3.1%
⑩ わからない・決めていない	11.0%	3.0%	2.0%
回答者数	3,533	2,793	2,097

(◆)その他の回答

・友達と上手に付き合いたい ・資格取得やアルバイトなどの社会勉強を頑張りたい 等

【調査項目⑮】高校卒業後の進路

【小6児童】【中3生徒】あなたは、高校に進学した場合、(高校)卒業後には、どのような進路を希望しますか。(1つ)

【高1生徒】あなたは、高校卒業後、どのような進路を希望していますか。(1つ)

【小6児童】【中3生徒】単一選択

回答内容	小6児童	中3生徒
① 大学・短期大学へ進学	45.0%	62.9%
② 専門学校などへ進学	11.0%	9.3%
③ 就職	7.5%	9.5%
④ わからない・未定	36.6%	18.3%
回答者数	3,533	2,793

【高1生徒】単一選択

回答内容	高1生徒
県内の大学・短期大学・専攻科への進学	17.4%
県外の大学・短期大学へ進学	37.5%
県内の専門学校などへの進学	5.2%
県外の専門学校などへの進学	7.0%
県内就職	11.2%
県外就職	2.5%
未定	19.2%
回答者数	2,097

【調査項目⑯】(県内進学希望者が)高校卒業後に県内進学を志望する理由

【高1生徒】あなたが、県内進学を志望しているのはなぜですか。(最大3つまで)

【高1生徒】複数選択(最大3つまで)

回答内容	高1生徒
① 学びたい学部・学科があるから	57.6%
② 自分の学力にあっているから	12.4%
③ 将来、県内の企業等に就職したいから	17.1%
④ 将来、給与・休暇等の待遇が良い仕事に就きたいから	12.4%
⑤ 自宅から通学したいから	47.0%
⑥ 生活費等の負担が少ないから	25.7%
⑦ 香川県の風土が好きだから	9.9%
⑧ 家族や親せきがいるから	15.6%
⑨ 友人や先輩がいるから	4.2%
⑩ その他(◆)	0.4%
回答者数	474

(◆)その他の回答

・希望する職業(企業)が決まっているから 等

【調査項目⑰】(県外進学希望者が)高校卒業後に県外進学を志望する理由

【高1生徒】あなたが、県外進学を志望しているのはなぜですか。(最大3つまで)

【高1生徒】複数選択(最大3つまで)

回答内容	高1生徒
① 学びたい学部・学科があるから	57.9%
② 学びたい学部・学科が県内にないから	20.8%
③ 自分の学力にあっているから(自分の学力にあった進学先が県内にないから)	9.8%
④ 将来、県外の企業等に就職したいから	25.3%
⑤ 将来、給与・休暇等の待遇が良い仕事に就きたいから	18.3%
⑥ 交通網が発達しているなど、生活しやすいから	20.0%
⑦ 文化・芸術・娯楽などが充実しているから	16.5%
⑧ スキルアップの機会が多いから	18.0%
⑨ 若者が多いから	3.3%
⑩ 家族や親せきがいるから	3.0%
⑪ 友人や先輩がいるから	1.3%
⑫ その他(◆)	4.4%
回答者数	933

(◆)その他の回答

・都会での暮らしに憧れている ・将来のために自立をしたいから ・スポーツで有名な大学に入りたいから 等

【調査項目⑱】就職先を決める際に重視すること

【高1生徒】あなたが、就職先を決めるときに重視することは何ですか。(最大3つまで)

【小6保護者】【中3保護者】【高1保護者】将来、お子様が就職する際に、保護者として特に重視することは何ですか。(最大3つまで)

【小6保護者】【中3生徒】【中3保護者】【高1生徒】【高1保護者】複数選択(最大3つまで)

回答内容	小6保護者	中3保護者	高1生徒	高1保護者
自分のしたい仕事であること	82.5%	83.4%	76.7%	86.0%
自分の専門性を生かせること	51.3%	53.9%	22.3%	51.6%
給与待遇の良さ	35.7%	31.5%	47.7%	30.0%
各種休暇や雇用保険など、従業員とその家族の健康や生活へのサービスの充実度	37.6%	34.0%	20.6%	32.4%
職場の雰囲気の良いこと	56.9%	59.9%	46.7%	54.7%
自宅から通えること	4.4%	4.0%	25.8%	4.2%
社会的に認められること	-	-	3.8%	-
就職先の知名度	0.5%	0.9%	4.9%	1.1%
就職先の資本の大きさ	1.3%	1.8%	2.4%	1.1%
その他(◆)	0.8%	0.7%	1.0%	0.7%
回答者数	3,533	2,799	287	2,978

(◆)その他の回答

【小6保護者／中3保護者／高1保護者】

・継続して勤務できる環境と待遇 ・正当な評価を受けられ、自分時間を持ちつつ人間らしく生きられる
 ・産休、育休後の復帰のしやすさ ・自身に合ったワークライフバランスを実現できること 等

【調査項目⑱】

(県内就職希望者が)県内就職を志望する理由

【高1生徒】

あなたが、県内就職を志望しているのはなぜですか。(最大3つまで)

【高1生徒】複数選択(最大3つまで)

回答内容	高1生徒
① やりたい仕事があるから	20.5%
② 専門性が生かせるから	9.4%
③ 自宅から通勤したいから	49.6%
④ 生活費等の負担が少ないから	27.8%
⑤ 香川県の風土が好きだから	17.1%
⑥ 家業を継ぐから	0.4%
⑦ 家族や親せきがいるから	16.2%
⑧ 友人や先輩がいるから	11.5%
⑨ 地元での生活に慣れているから	49.6%
⑩ 地元で生活するように言われているから	2.6%
⑪ その他	1.3%
回答者数	234

【調査項目⑳】

(県外就職希望者が)県外就職を志望する理由

【高1生徒】

あなたが、県外就職を志望しているのはなぜですか。(最大3つまで)

【高1生徒】複数選択(最大3つまで)

回答内容	高1生徒
① やりたい仕事があるから	35.8%
② 専門性が生かせるから	18.9%
③ やりたい仕事があるから	13.2%
④ 専門性を生かせる仕事がないから	1.9%
⑤ 給与・休暇等の待遇が良いから	30.2%
⑥ 交通網が発達しているなど、生活しやすいから	34.0%
⑦ 文化・芸術・娯楽などが充実しているから	30.2%
⑧ スキルアップの機会が多いから	28.3%
⑨ 若者が多いから	13.2%
⑩ 家族や親せきがいるから	3.8%
⑪ 友人や先輩がいるから	1.9%
⑫ その他(◆)	7.5%
回答者数	53

(◆)その他の回答

・まだ、しっかりと考えられていない 等

【調査項目㉑】高校で身につけ(させ)たい力

【中3生徒】【高1生徒】あなたが高校で特に身につけたい力は何ですか。(最大3つまで)

【小6保護者】【中3保護者】【高1保護者】高校でお子様に特に身につけさせたい力は何ですか。(最大3つまで)

【教育関係者等】県立高校において、特に生徒に身につけさせるべきだと考える資質・能力は何ですか。(最大3つまで)

【小6保護者】【中3生徒】【中3保護者】【高1生徒】【高1保護者】【教育関係者等】複数選択(最大3つまで)

回答内容	小6保護者	中3生徒	中3保護者	高1生徒	高1保護者	教育関係者等
① 進路実現に必要な力(学力や専門的な知識・技能)	65.0%	74.7%	70.4%	72.6%	69.7%	63.1%
② スポーツや文化芸術活動に関する能力	15.6%	24.3%	15.4%	22.7%	14.0%	3.0%
③ ICTや生成AIの活用など、情報活用に関する知識や技能	10.6%	11.2%	11.4%	8.3%	6.1%	8.3%
④ グローバル社会に対応するための語学力やコミュニケーション力	24.0%	20.3%	22.4%	18.0%	15.2%	26.8%
⑤ 新たな価値を創出する力(イノベーション創出力)	7.4%	7.0%	8.2%	7.8%	5.2%	14.3%
⑥ 主体的に学び続ける力	29.2%	22.4%	31.4%	25.6%	31.3%	38.1%
⑦ 適切に判断して、よりよく問題を解決する力	25.2%	16.4%	23.1%	19.4%	22.3%	26.2%
⑧ 目標の達成に向けて、多様な他者と連携・協働する力	30.7%	20.2%	31.1%	17.3%	34.1%	37.5%
⑨ 健康を維持しようとする態度やたくましく生きるための体力	6.3%	6.6%	6.2%	5.5%	6.3%	1.2%
⑩ 地域の良さを知り、郷土を愛する心	0.9%	2.2%	1.2%	2.5%	2.5%	6.5%
⑪ 他者を思いやり、命を大切にする心	19.2%	13.6%	14.4%	15.3%	15.3%	15.5%
⑫ 規範意識(ルール、マナー)や倫理観(善悪や是非の判断)	10.9%	5.2%	8.6%	8.5%	10.7%	16.7%
⑬ 自ら将来を設計し、主体的に進路を選択する力	31.8%	16.7%	30.9%	13.2%	35.2%	29.8%
⑭ 主権者意識など、主体的に社会に参画する力	1.7%	1.7%	1.4%	2.2%	1.4%	8.3%
⑮ その他(◆)	0.3%	0.3%	0.5%	0.5%	0.5%	1.2%
回答者数	3,529	2,793	2,793	2,097	2,978	168

(◆)その他の回答

【中3生徒】【高1生徒】

・コミュニケーション力を身につけたい ・社会に適応できる知識をつけたい 等

【小6保護者】【中3保護者】【高1保護者】

・自分に興味のあることにまずは頑張ってもらいたい ・友人や先生と共に何かに取り組む楽しさ 等

【教育関係者等】

・特にとなるとやはり進路実現を重要視しているが全て大切であると思う

【調査項目②】今後、重視すべき県立高校の学習内容

【教育関係者等】今後、特に重視すべき県立高校の学習内容は何ですか。(最大3つまで)

【教育関係者等】複数選択(最大3つまで)

回答内容	教育関係者等
① 社会課題の解決に向けた探究的な学習	82.1%
② 理科や数学に関する探究的な学習	22.6%
③ 地域の歴史や文化、自然、産業などに関する学習	26.8%
④ スポーツや文化・芸術に関する学習	4.8%
⑤ イノベーション創出に関する学習	25.0%
⑥ 外国語や異文化に関する学習	25.6%
⑦ データサイエンスやプログラミングなどに関する学習	20.2%
⑧ ボランティアやインターンシップなどの体験学習	29.8%
⑨ 環境や防災に関する学習	7.7%
⑩ 大学等での学びを先取りした、より高度で発展的な学習	3.6%
⑪ 基礎的な内容を重視した学習	23.2%
⑫ その他(◆)	5.4%
⑬ 望むことはない・わからない	0.0%
回答者数	168

(◆)その他の回答

- ・生徒一人ひとりの多様性に合わせた内容 ・キャリア教育の視点での学び
- ・各学校が育成を目指す資質、能力に応じた学習 ・個人の学力の実態に合わせた(基礎または応用)学習 等

【調査項目③】県立高校に必要な教育環境

【小6保護者】【中3生徒】【中3保護者】【高1生徒】【高1保護者】【教育関係者等】

県立高校にはどのような教育環境(施設・設備、制度など)が必要だと思いますか。(最大3つまで)

【小6保護者】【中3生徒】【中3保護者】【高1生徒】【高1保護者】【教育関係者等】複数選択(最大3つまで)

回答内容	小6保護者	中3生徒	中3保護者	高1生徒	高1保護者	教育関係者等
① 少人数で丁寧な学習指導が受けられる環境	42.4%	36.2%	49.8%	26.0%	39.5%	32.1%
② Wi-Fi環境など、ICTが十分に活用できる環境	32.7%	42.6%	37.6%	48.9%	35.4%	51.8%
③ 多様な価値観を持つ同世代の仲間とともに学ぶ環境	51.2%	43.7%	48.3%	28.2%	48.9%	58.3%
④ 異なる世代とともに学ぶ環境	7.9%	5.9%	7.0%	7.3%	8.3%	10.1%
⑤ 地元自治体や企業等と連携して学ぶ環境	17.4%	8.7%	15.9%	7.4%	21.6%	40.5%
⑥ 中学校との連携・接続した学びにより、ゆとりある学校生活を送れる環境	11.0%	11.4%	7.5%	7.2%	5.9%	15.5%
⑦ 午前、午後、夜間など、自分に合った学習時間帯を選べる環境	4.1%	10.1%	4.3%	17.0%	3.8%	6.0%
⑧ 自宅にいても学習することができる通信教育の環境	10.8%	9.8%	11.4%	17.4%	10.7%	7.7%
⑨ 日本語指導などのサポートがあり、外国人も学びやすい環境	1.8%	2.6%	1.6%	2.8%	1.5%	4.2%
⑩ 障害の有無にかかわらず、必要な支援を受けながら学ぶことができる環境	8.8%	8.1%	7.1%	9.7%	7.6%	20.2%
⑪ いじめや暴力等がなく、相談体制や支援体制の整った環境	59.1%	49.0%	53.9%	42.4%	48.6%	29.8%
⑫ その他(◆)	1.5%	1.0%	1.4%	1.5%	2.4%	3.0%
⑬ わからない	2.3%	3.6%	1.4%	5.0%	1.3%	0.6%
回答者数	3,529	2,793	2,793	2,097	2,978	168

(◆)その他の回答

【中3生徒／高1生徒】

- ・学校施設(教室・トイレ・空調設備)が整っていること ・サブスク型の勉強アプリを学校で導入した環境
- ・多様ななどの柔軟な考えを持った校則 ・留学がしやすくなるサポート環境や制度 等

【小6保護者／中3保護者／高1保護者】

- ・体育館のエアコン、トイレの清潔さなど設備の充実 ・社会人に向けて夢を持つことの出来る、教育や環境
- ・社会情勢に合わせた校則への方向転換 ・他校と同じでもいいので乗り合いバスがほしい
- ・個人の能力に合わせた得意分野を伸ばせる教育環境 等

【教育関係者等】

- ・学校・学科に即した設備の充実 ・老朽化した校舎、体育館等の施設の新設、改修
- ・高校により特色のある環境 ・競争力をしっかり身につける教育が必要だと思う 等

【調査項目⑭】県立高校の競争率低下の主な原因

【教育関係者等】県立高校の競争率低下の主な原因は何だと思いますか。(最大3つまで)

【教育関係者等】複数選択(最大3つまで)

回答内容	教育関係者等
① 県立高校の魅力が足りない	31.5%
② 県立高校の魅力が伝わっていない	50.6%
③ 私立高校の経営内容により、私立専願の生徒が増加している	48.8%
④ 「私立高等学校授業料の実質無償化」によって、私立専願の生徒が増加している	45.8%
⑤ 不登校生徒が増加し、私立広域通信制へ進学する生徒が増加している	38.7%
⑥ 一般選抜(3月)より早く、進学する高校を決定したいと考える生徒が増加している	23.8%
⑦ その他(◆)	6.5%
⑧ わからない	4.2%
回答者数	168

(◆)その他の回答

- ・校舎や体育館等の施設の老朽化 ・一定の高校の定員数のため、定員の設定の方法に問題がある
- ・社会の変化に柔軟に対応せず、従来の形式的な学び方を踏襲していること 等

【調査項目⑮】影響が大きい私立高校の経営努力

【教育関係者等】県立高校の競争率への影響が大きい私立高校の経営内容は何だと思いますか。(最大3つまで)

【教育関係者等】複数選択(最大3つまで)

回答内容	教育関係者等
① 放課後や土曜日の学習支援	31.0%
② 習熟度別クラス編成	13.7%
③ 少人数授業や個に対応した学び	28.0%
④ 美容、声優、eスポーツなど、県立高校にはない学習内容	23.2%
⑤ 充実した施設・設備(ICT環境やスポーツ施設)	43.5%
⑥ スクールバス等の通学支援	16.1%
⑦ 特定の部活動の強化	41.7%
⑧ 進路状況	16.7%
⑨ 授業料減免制度等の経済的な支援	33.9%
⑩ 広報・情報発信(WebページやSNS等の活用、魅力的なパンフレット)	8.9%
⑪ 説明会での学校紹介(魅力的なプレゼンテーション)	5.4%
⑫ 特に競争率への影響はない	2.4%
⑬ その他(◆)	5.4%
⑭ わからない	2.4%
回答者数	168

(◆)その他の回答

- ・個に応じた対応が非常に丁寧であること ・多様なコース設定と目的別クラス編成
- ・志願者に対して県立高校にはできない情報提供や入学勧誘 等

【調査項目②⑥】県立高校・学科の配置について(自由記述)

【教育関係者等】県立高校・学科の配置について、ご意見があればお書きください。

◎ 市町首長・教育長

- ・普通科が多すぎると思う。即戦力の工業科・商業科をしっかり継続していくべきだと思う。
- ・普通科以外に、多様な子供達の進路となることが出来る学科を配置(存続)して欲しいと考えている。
- ・地域(学校)の特色(魅力)を生かした学科(コース)が必要。
- ・私立高校は難関校への進路支援の充実の一方、運動部や特色のある部活動の強化など、多彩な教育活動を行っている。県立高校(高松一高も含む)は各校独自の取組が不足しているようにも思う。
- ・普通科については、地域的に偏った定数削減を行っており、周辺地域の人口減少に拍車をかけている。専門学科については、世の中の需要や未来への需要とミスマッチになっている。
- ・その地域の特色を活かした、県内でも学力だけで無い特徴ある学科やコースを作ること。学生のニーズを優先すること。
- ・少子化による生徒数減少に対応するため、より一層、統廃合を推進していくと考えられるが、通学する生徒のことを第一に考えたものとしていただきたい。
- ・専門教育を主とする学科は残したい。生徒の就職に直結する学科であるため。
- ・市町の基幹となる地元高校の維持。
- ・地域に沿った独自の学科を配置してほしい。
- ・総合学科を増やし、時代や生徒のニーズに応えられるようにする。不登校対応の通信制を充実させる。
- ・まずは、東讃・中讃・西讃や自治体という枠ではなく、県下全般を見て、普通科高校の必要数、実業系高校の必要数等を割り出し、次に各地区の生徒数や既存の高校が地域等で果たしてきた役割等を勘案し、配置を考えていく必要がある。その際、生徒数が少人数であっても特色を出せる学校は積極的に設置する方向で検討願いたい。

◎ 小学校・中学校長

- ・進学、就職の目的に応じて、学力中心や、工業、デザイン等専門的な知識や技能の獲得(資格)を中心とする学校や学科と、中学との接続を大切にしたい。
- ・今後も幅広く選択できるように学科を細分化する。反対に、高校卒業時に選択が狭まらないように総合学科も必要だと思う。
- ・地元の企業等と連携した商品開発や地元のコミュニティと一緒に地域おこしなどを考え、実現していくことができるような学科。
- ・専門性が生かされる学科が増えることに期待したい。
- ・普通科志望が多い中での職業科のあり方が難しい。(定員割れ等)
- ・受験に直接関係のない学科の負担が大きい。進学の状況についても、受験に特化した学科を配置している私立に負けると思う。
- ・徳島の神山まるごと高専の理念から学んで取り入れてほしい。真に社会に必要な力を育成できる県立高校であってほしい。
- ・児童生徒数の減少が続く中で、幼稚園・子ども園から小学校、中学校と、どこも統合していく地域が増加している。高校の統廃合も進んできたが、生徒が自分で通学できる範囲を拡大することも必要になってくるのではないかな。
- ・中高連携のもと、細かな選考ができる体制。
- ・多様な学びを選択できる学科をさらに充実させる。通学距離や時間も配慮して配置する。
- ・各高等学校において、特色ある学びができるようになると、魅力的になり志願者も増えるのではないかな。普通科でも、進学に特化するなら先取り学習をしたり、推薦対策として総合的な学習に力を入れたりするなど、個性化が必要ではないかな。
- ・生徒数の減少を考えると、今後の高校の再編は避けられないと感じる。それぞれの高校が育てたい生徒像を明確に持ち、特色ある高校を作って欲しい。
- ・普通科の探究が、特色ある活動になり、魅力の発信にもなると考える。
- ・普通科において、大学進学を見据えた理数教育に特化した学部。
- ・自分の長所を伸ばせる環境を選択できる課程・学科の創設。
- ・競争率を維持するためにも、募集定員を減らし、特別感を作る。
- ・普通科を希望する生徒の通学距離が遠くならないような配置。
- ・その学校でしか得られない魅力ある学科の設置。
- ・より特色ある学科の設置を検討すべき。
- ・第1学区、第2学区で偏りのない学科編成とすることで、子どもたちが自宅から通学できる選択肢を増やす。
- ・社会の変化に対応し、学べる学科。
- ・高校選択時に将来を絞り込めていない生徒が、体験を交え、学べる学科。
- ・自己実現に近づく学校。
- ・適正な人数であること。進学を見据えた教育活動が行われること。学費の支援があること。
- ・学科が増えれば選択肢が広がると思うが、個々の学科で扱う内容が狭まり限定される印象を受けてしまうと、躊躇するのではないかと危惧する。
- ・大学進学について、国内の国公立大学や私立大学だけでなく、海外の大学に進学できる教育課程の編成や道筋をつくると、特色が出ると思う。
- ・それぞれの県立高校で、特色をもっとはっきりと打ち出した上で、その中で、生徒自身にとって将来の選択肢が具体的にたくさん用意されている環境が好ましいと思う。
- ・高松高校、丸亀高校など、香川の雄として多くのリーダーを輩出してきた学校は、その存在価値を十分維持すべきである。公立高校が高等学校教育のトップを維持する香川の教育体制は、学びの公平・平等の見地からも、また、香川全体の活力維持の面からも、大変貴重なものである。この両校の普通科は、さらに大学進学に特化したブラッシュアップによる魅力向上が必要である。
- ・普通科に流れているので、工業・商業・農業の魅力をしっかり発信して受験者を増やす。3Kと言われる悪いイメージを払拭すべき。
- ・教育内容に関する社会的要請や文科省の施策と教育現場の実態、保護者のニーズにズレがあり、県立高校が思い切った舵を取って展開することが難しい状況が見られる。

- ・県内生徒がある程度の時間で、公共交通機関か自力で通学できる場所に高校を残してほしい。
- ・2学区制はなくてもよいのではないだろうか。
- ・配置についてはいいと思うが、学習内容、方法については、もっと充実させてほしい。
- ・中学生及び保護者の普通科志向は強いものの、県立高校の使命として、工業科や農業科などの学科やコースは各地域から無くさないでほしい。
- ・多様な選択肢を残してほしい。
- ・学科の配置について特に意見はないが、「産業教育フェア」はとてもいい。開催場所と回数をもっと増やしてはどうか。また、総文祭のように生徒に企画運営させる等すれば、中学生に興味をもたせる工夫をもっとできる。同様に考えると、自己推よりも「部活フェア」がいいかもしれない。
- ・少子化や生徒数の地域間格差があり、配置される学校の定員数の決定に難しさがあることも否めない。特に専門学科は難しいが、できるだけ残していくためにも専門教員の力の伸長をさらに進めていくことが大切である。また、坂出高校のように東讃地域でも教員養成課程の大学につながる学習ができるコースを作ってはいかがかと考える。
- ・私立高校のように、特色ある新しい学科や学習の必要性があるのではないか。
- ・多様なニーズへの対応が必要ではないか。
- ・バランスよく配置されていると思うが、交通の便の関係で看護を希望する生徒は私立高校を希望している。

◎ 高等学校長

- ・公立通信制が2校に必要なか、他県に比べ昼間定時制の設置が遅れているなど定通教育の遅れ。東讃・中讃地域の統合の遅れ。
- ・駅近くにあるなど通学しやすい立地。職員配置数や予算、学科の統合など「選択と集中」を行い、生徒一人ひとりに余裕をもって教育に当たれるよう配慮する。
- ・中学3年生とその保護者は専門高校に魅力を感じていない。農業は難しいかもしれないが、県立の専門学校を上乗せするのが良いと思われる。
- ・普通科の定員が多すぎる。専門学科から国公立大学へ進む道もある。定員を満たさず学習意欲の低い生徒が集まりやすい私立大学のために現状を維持することは、日本社会の没落が進むことになり必要はない。
- ・県立高校29校中17校に普通科がある。普通科改編の流れで、それぞれ特色を分けて明確にし、偏差値の「輪切り」から抜け出すよう県立高校全体で検討するべき。

【調査項目⑦】県立高校全般について(自由記述)

【教育関係者等】

これからの時代において県立高校が果たす役割(存在意義)など、県立高校の教育全般について、ご意見があればお書きください。

◎ 市町首長・教育長

- ・地方では県立高校は重要だと思うが、都会の私立は既に小中高と土曜授業もやっている。ゆとりも大切だが、小中高でしっかり基礎教育をしないと、都会と地方の学力の差がますます広がると思う。
- ・大学進学の手段ではなく、多様な子供達の人生教育の場になって欲しいと考えている。
- ・人口減少、少子化が進む小豆地域で唯一の高校の存在意義は大きく、地域の持続にも大きく影響すると思われる。
- ・公立高校はやはり公平性が重要だと思う。確かな学力と学ぶ意欲を育み、安定感のある学校経営が求められる。様々な価値観がある中でも、子どもの人間的な成長が期待できる揺るぎない方針をもつ学校づくりを行ってほしい。
- ・高校教育までを義務化すべきであり、私学でできない教育を県立高校が担うべきである。誰一人取り残さないよう、チャレンジスクール等で社会に出るための最終教育機関としての役割を担うべきと考える。
- ・高度な情報化社会に晒されて過ごす高校生は、以前に比べて多大なストレスを抱えていると考えられることから、生徒の心のケアについても十分にご留意いただきたい。
- ・全生徒一人ひとりの将来を見据えた進路指導。
- ・社会の変化を前向きに受け止め、生涯にわたって能動的に学び続け、ICTを活用して多様性を尊重して、お互いに認め合い、支え合う態度を培い、コミュニケーション能力をはぐくみ、生きる力の基礎を養うことができる高等学校。
- ・地域の子どもたちを、地域の力を借りながら、協力し、教育していくことで、郷土を愛する人になるよう育ててほしい。
- ・校長の権限を拡大し、各校に特色を持たす。地元の大学と連携し、試験によらず意欲があり優秀な生徒を受け入れてもらう。
- ・香川の子どもたちにとって県立高校の存在はとても大きく、進学校として憧れる高校で存分に学力を伸ばしたい、興味関心のある工業、商業、情報等の専門学科で学び、自分の将来を切り拓きたい、と望む子どもは多いと感じている。
- ・県教育委員会は、各校がより一層、特色ある高校を目指し、柔軟な教育課程が編成できるよう支援してほしい。また、教員配置については、各校の教育方針等を明示し、そこで、教職員が自らの専門性や特性が最大限生かせるように、公募制を導入することも検討してほしい。

◎ 小学校・中学校長

- ・地域や地元の企業などと連携し、地域に必要な人材を育てること。県外の大学に進学しても将来は地元で貢献したいと思う生徒を育成する。
- ・県立高校生としての誇りと地域と連携した活動がより多く展開されることを期待する。自転車のマナーなど、県立高校生が率先して学ぶことで小・中学生の規範意識が高まる。
- ・経済的に私学よりも教育にかかる費用が安いこと。
- ・受験に対して生徒、保護者に寄り添い、手厚い指導体制や柔軟性のあるカリキュラム等が必要だと思う。
- ・これまでと同じようなシステムでは存在意義はなくなると思う。
- ・昔は普通科が人気だったが、近年の社会の変化により、様々な学びが期待されている。学校独自に魅力ある学科を設立できれば、公立学校離れ防止になるかと考える。
- ・教科学習はもとより、外部への社会貢献やキャリア教育など、社会への参画意識を高めてほしい。起業家が育つ仕組みも。
- ・各学科での学びはもちろんのこと、社会の担い手としての責任感や、自分の考え等を発信する力等も育てていただいているので、引き続きよろしく願いたい。

- ・単に偏差値だけではなく、その学校で何が学べるか、特色を打ち出していないと、私立高校の方が魅力的にうつる。横並びではなく、個々の個性が光る県立高校であってほしい。学びが明確化されると、入学する生徒も志をもって入学してくるのではないかな。
- ・学びたい生徒が、学費を気にせず学べるのが県立高校の存在意義だと思う。その上で、進学だけでなく、高校の特色を発揮し、通いたくなる魅力ある高校が増えて欲しいと思う。
- ・小・中学生に魅力の発信を直接的に働きかけることも加味して欲しい。
- ・それぞれの高校・学科において学力を含む生きる力を確実に育てること。一部の生徒を伸ばすだけでなく、全ての生徒を伸ばす。全ての生徒のチャレンジ精神を養い、全ての生徒が自分を伸ばせる機会を得られるようにすること。自分の学校にプライドを持てるようにする(高校生の言葉からプライドを持てていない高校生が多いと感じる。)
- ・基礎基本の確実な学習と個性の伸長を保証できる県立高校であってほしい。
- ・10年後、20年後、30年後の香川県を担う人材の育成。そのために必要な力・技を身に付け、社会に役立つ人になるための進路をイメージできるような3年間にしてもらいたい。
- ・県立至上主義をやめ、魅力的なカリキュラムを作成し、それを中学校にも十分に伝える。
- ・地域が発展できるような活気あふれる地域創生(地域に貢献できるような体験を)。
- ・香川の県立高校が従来のように安泰でないのであれば、より選んでもらえる高校となるよう、教員の意識改革が必要なのではないかな。
- ・時代の変化に対応できる生徒育成のカリキュラムを取り入れて、臨機応変かつ柔軟に協働できる生徒の育成。
- ・幼い頃から多様性が認められる時代において、同世代との関わりの強化、体験の強化、学校から社会への入り口探訪の支援。
- ・社会の縮図として、あらゆるジャンルの人材を社会に送り出す必要があるのではないかなと思う。(そのアピールも含む。)
- ・大学全入時代、個の学ぶ力を十分に高めてほしい。今、SNSで様々な課題があるが、それに関わる学習や、小学校で大切にしている道徳や人権学習などもしっかりと行い、正しい価値観を育て、次のステージへ送り出してほしい。
- ・私立高校にはできない県立高校の教育内容を顕在化して伝えていかないと、例えば伝統に頼っても厳しいのではないかなと感じる。
- ・〇〇高校など、特色を出した通信制の高校とは一線を画し、公立としてしっかり学力の向上に努める環境をつくることに、自信をもってほしい。
- ・小学校では、ふるさと(人・もの・こと)を実感させることによって、郷土を愛し地域に貢献する児童の育成に力を入れているが、県立高校でも意識をつなげ、将来、地元香川に貢献しようとする人材の育成を強化してもらいたい。
- ・アンケート項目に、「私立高校との競合」について記載されているが、この質問意図について御考慮いただきたい。公私の住み分けは廃し、正当に良好な公私の競合関係を築くべき。公立高校にも、その特色を生かす十分な資金投入を願いたいし、公立高校の特色を伸ばすための大胆な統廃合も今後続けるべき。なお、県外基盤の通信制高校に対しては、香川の生徒の将来をお考えいただき、早急に強力で規制いただきたい。
- ・社会に出て働くことは楽しいことだと教え、工業・商業・農業に関する多様な仕事があり、仕事のやりがいや魅力を伝え、将来の明るい展望を持たせるとともに、多様なニーズに対応できる環境を整えてほしい。
- ・県立学校は教育環境の整備が市町より遅れている。教育予算の充実が急がれる。
- ・公立・私立高校の選択理由の一つに経済的なものが従来大きかったが、今は横並びである。そうなると、通学距離、立地条件、学校そのものの魅力が大きく関係する。県立学校も「通いたい」と思わせる魅力がどこにあるか検討、発信することが大切である。
- ・一定エリア内に似たような学科を作るのではなく、他校にない個性的で目的の明確な学科を作してほしい。
- ・教育課程や部活動など、各校の特色ある取り組みを、さらに充実させる必要があるのではないかな。さらには、その改革のフットワークを軽くするべく、県教委が柔軟な発想を持つことが必要かなと思う。
- ・過去にあった「県立高松北高校スポーツ類型」のような、特色ある科・類型・コース選択できるカリキュラム編成を求む。
- ・(同じような普通科ばかりでなく)中高一貫校、探究に力を入れる学校等、特色を明確に出す。地域とのつながりをもつ学習を展開し、将来地域で活躍できる(県外に出ずに)人材育成を目指す。
- ・それぞれの高校での専門性を生かした学習をもっと充実させてほしい。部活動も大切だとは思いますが、あまりにも部活動に専念しすぎている学校、一部教員がいるのは残念である。
- ・県立高校は、国公立大や有名私立大学への進学を希望する者、就職を希望する者、中学校で不登校だった者など、幅広いニーズに応えることが一番大切なことかなと思う。
- ・選択は「最大3つまで」とありましたが、私学は全てにおいて、素早く対応しようとしていると思う。
- ・特に1月から3月にかけて勉強に向き合わないまま卒業していく中学3年生が近年増えていることに危機感を持っている。以前に比べ、そして都会に比べて、学力が明らかに不足しているだろう。中学校としてあらゆる手を試しているが、この問題の解消のためには県立学校の復権が不可欠である。県立学校に期待している。
- ・不登校生徒の増加に伴いサポート校的な通信制高校への進路選択をする生徒が増加していることや私立高校の授業料免除や軽減の経済的支援が公立高校の受験生徒数の減少につながっていると考えられる。その中で、この高校では何が学べ、将来の進路選択で大きく貢献できる学習を展開できるのかをもっと大きくアピールしていく必要があると考える。オンライン授業やICTを活用した他校との交流学習の推進も必要であるかもしれない。
- ・もっとめざす生徒像を明確にして、それぞれの学校の特長がさらに現れてほしい。
- ・不登校が増加する中、柔軟な対応をしなければ、進路の選択肢に入ることができないのではないかな。
- ・ふるさと香川を愛し、地域の産業を活性化させる人材の育成。

◎ 高等学校長

- ・県民の多様なニーズに応じるため、普通科・専門学科の適正配置、昼間定時制高校の新設などの定通教育の充実。生徒への指導がゆとりをもってできるよう、未配置がないよう、業務量増にともなう教員数の配置。
- ・県立高校の中立性や公平性を保ちつつも、学習支援や部活動支援など企業とタイアップして更に魅力をだし、地域の生徒を育てていくこと。
- ・進学して日本を支えていくような人材の教育。将来的に地元に戻り、地域のニーズに応えられるような人材の育成。これら2本柱でそれぞれのニーズにあった学校の選択肢を用意するのが県立高校の役割だと思う。
- ・トップの進学校以外は受皿化するのではないか。授業料が同じであれば必要なことだけに集中できる私立を希望する生徒が増えると思われる。
- ・専門学科が担う地域を支える即戦力人材の育成。普通科・総合学科においては、進学実績にとらわれず、社会で有用なリーダーシップを発揮できる人材育成の通過点であるべき。大学進学後の意欲消滅を避けること。
- ・教育予算の確保、教育人材の確保。
- ・県立高校がバラバラに活動するだけでなく、共同でできることを検討し、自治体や企業とも連携することが大切。県立高校に行けば学校の枠を超えて色々なことが経験できると感じさせることが重要。
- ・どこの高校でも安心して学べる環境の提供。部活動など県立学校同士の連携を図る、県立内での転学試験など斬新で柔軟な発想を考えてもよいのではないかな。